

岡山県立和気閑谷高等学校 創立350年記念事業募金に関する趣意書



同窓生の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素より母校及び同窓会のためにご支援・ご高配を賜り誠にありがとうございます。

さて、母校は来たる令和2年度に、閑谷創学以来350年という記念すべき時を迎えます。寛文10年（1670）閑谷学校が創設されて以来、輝かしい伝統と「信・勤・儉」の精神を継承しつつ、時代と社会の幾多の変遷を経て、これまでおよそ26,000人に及ぶ同窓生を送り出しています。近年は地域自治体との協働により信頼され愛される学校をめざしています。

このたび、同窓会・P T A・学校の三者による「創立350年記念事業実行委員会」を組織発足させました。そして、「創立350年記念事業」を推進することが同窓会理事会で決定されました。記念事業として、①ふるさと納税制度を活用し、創立300年（1970）に建てられた記念会館の内部を改修し、本校が掲げる「恕（おもいやり）」の精神を備えたグローバル人材育成のための国際交流拠点として整備します。さらに、②記念式典や回顧展の開催をはじめ、諸行事を計画しております。（会報4ページ参照）

350年という歴史と伝統を持つ母校ではありますが、少子化が進み、若者の人口が減少する中、将来への危機感があるのも事実です。母校が地域の核となり、今後のさらなる発展を祈念するとともに、同窓生としての絆を深めることをめざして募金を計画いたしました。つきましては、経済事情の厳しい今日、誠に勝手なお願いで恐縮ですが、趣旨をご理解いただき、一層のご支援とお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、同窓生皆様のご健勝とご活躍をお祈り申し上げます。

令和元年9月 吉日

岡山県立和気閑谷高等学校同窓会会員 様

岡山県立和気閑谷高等学校
創立350年記念事業実行委員会
委員長 横林 光司

【募金計画】

- | | |
|------------|-------------|
| ①記念会館の内部改修 | 目標額 3,231万円 |
| ②記念事業全般 | できるだけの協力を得る |

【申込方法】（2通りあります。①と②両方、あるいはどちらか1つでもよろしく願います。）

（方法①）岡山県のふるさと納税「ふるさと岡山“学び舎”環境整備事業」を利用する方法

同封のカラーのチラシをご覧ください、お手続きください。
➡こちらの寄付はすべて「記念会館の内部改修」に利用させていただきます。

※個人の方は「ふるさと納税寄付金」として取り扱われ、寄付金額から2千円を差し引いた金額が、その個人が支払うべき税金の額から控除されます。（税控除には上限があります。）

※法人の場合は、寄付金の全額を損金算入することができます。

（方法②）「同窓会振込用紙」を利用する方法

同封の「郵便振替払込用紙」をご利用ください。
➡こちらの寄付は「創立350年特別寄付」として、記念事業全般に利用させていただきます。

※この場合、税控除は受けられないことをご了承ください。

ご不明な点は、和気閑谷高等学校（電話 0869-93-1188）までお問い合わせください。